

令和7年12月21日執行

旭市議会議員一般選挙公報

旭市選挙管理委員会

前に進みます。誰にも付度しないかせこうき

海・田んぼ・川に囲まれた三川で育ち、このまちの空気と人の温かさで支えられてきました。人口減少、産業の後継ぎ不足、災害対策…。旭は今、大きな転換点にあります。だからこそ、『守るべきものは守り、変えるべきものは変える』若い世代として、覚悟をもって前に進みます。三川から、旭を。そして日本を強くする。

①防災強化（海と大地を守る）
防潮・避難インフラの強化
高齢者など要配慮者の避難体制づくり
災害情報のデジタル化
↓「地域を守る覚悟」を形に

②農と漁の再生（食の誇りを未来へ）
野菜・水産物のブランド化
加工品開発・販路拡大（輸出含む）
若手農漁業者の支援
↓「本物の食」で稼げる旭へ

③文化・暮らしの継承
祭り・地域行事の支援
郷土学・地域史の教育充実
景観・集落文化の保全
↓伝統を「残す」ではなく「受け継ぐ」

④若者が残る・帰ってくる旭へ
住宅支援（空き家活用）
地元企業の技術継承支援
子育て支援のオンライン化
↓旭で生きるって、なんかカッコいい！
そんなまちづくりを

⑤行政改革で旭を強く
行政のデジタル化・見える化
国県制度との連携強化（取りこぼしゼロ）
首都圏近接の強みを活かした産業連携
↓旭が強くなることは日本が強くなること

かせこうき5つの柱

二十九歳で完全無所属のかせこうき

さきやまはなえが描くこれからの旭市

- 1 子どもの権利が尊重されるまち
すべての子どもが安心して学び、遊び、意見表明できる取り組みを後押しします。
- 2 誰もが役割とつながりを持てる共生のまち
年齢や障害の有無にかかわらず、役割とつながりを持ちながら暮らせる環境を整えます。
- 3 子育て世代が安心して暮らせるまち
出産や子育てを地縁共同体で支え、安心して暮らせる環境を充実させます。
- 4 誰もが声を届け、力を発揮できるまち
市民も職員も、多様な人が能力を発揮できるまちづくりを進めます。
- 5 命と暮らしを守る安全と医療のまち
災害や緊急時に備え、市民の命と暮らしを守る体制を強化します。

4年間の通知表をいただく気持ちで、3期目に挑みます！

プロフィール

～ママだから共に描けるこのまちの未来～

平成元年 東京都文京区生まれ。8歳より旭市（旧海上町）で育つ。
県立跳子商業高校卒業。政党無所属・現職最年少。
子育て真っ最中のワーキングマザーとして、子育て世代の当たり前の視点を議会に持ち込み、4年間で成果・実績40以上。
若さと政策実現力、全国のネットワークを活かし、市政を進める。
全国若手議員の会：R5-6年度 事務局次長／R6-7年度 千葉エリア代表。

これまでの主な実績

病児保育拡充
（発熱している子どもが預けられる保育室開設）

女性のデジタル人材育成事業
（女性の働き方の選択肢を増やす）


小児・産科オンライン医療相談
（小児科不足等による不安解消）

防災情報の発信スピード向上
（津波警報も瞬時に発令可能に）

放課後児童クラブの質向上
（R8年度から民営委託決定）

高齢者外出支援サービス事業改善
（片道2千円→上限撤廃など）

40以上の実績はこちら！





無所属
さきやまはなえ
36歳

6期22年!!

バツグンの経験と実績！



目配り
気配り
心配りの市政を！

- ①給食費の完全無償化
令和7年より学校給食の完全無償化が実現！

②物価高騰対策の実施
地方創生臨時交付金を活用した
家計応援商品券を1世帯10,000円配布。
- ③信号機の設置
イオンタウン旭の北側交差点に
信号機を設置。

④带状疱疹ワクチン
50歳以上を対象に带状疱疹
ワクチンに接種費用を助成。

～希望の旭へ。未来ビジョン～

“食の旭”
をテーマに
世界に誇れる旭を！

安心・安全で
子育てしやすい
旭を！

福祉の充実で
健康第一の
旭を！

公明党公認
伊藤ふさよ

宮内たもつの取り組み

- 震災からのさらなる復興
- 農業産出額全国5位を誇る旭市農業のさらなる発展
- 子育て支援と教育環境の整備
子どもたちが健やかに生活できる環境づくりを市政に届けます
- 医療と福祉の充実
旭中央病院を中心とした新たな拠点づくり
- 再生資源エネルギー（洋上風力発電）の旭市沖への誘致と推進
- 漁業・観光と防災を
踏まえた海業（うみぎょう）への取り組み

現在

- 旭市商工会理事
- 文教福祉常任委員会
- 旭市観光物産協会副会長
- 旭市観光物産協会飯岡支部長
- 千葉県立旭農業高等学校同窓会会長
- 玉崎神社氏子総代会長

略歴

- 昭和24年9月生まれ
- 飯岡小・飯岡中・県立旭農業高等学校卒業
- 県立旭農業高等学校PTA会長
- 旭市議会議員副議長
- 建設経済常任委員会委員長
- 議会運営委員会副委員長
- (社)旭青年会議所副理事長
- 飯岡スポーツ少年団野球部監督

旭市野球協会会長

- 飯岡町体育指導員
- 飯岡町消防団分団長（16年在籍）
- 第43代飯岡ライオンズクラブ会長
- 旭市農業委員（3期）
- 旭市秋園区区長
- 旭市園芸教室講師



元気な旭
さらなる飛躍！
宮内たもつ

「来た道」(こども)と「これから行く道」(高齢者)を守る、自分ごととして。

「自分ごと課」設置
真摯に市民の声を耳を傾けることは、行政を進めていくうえでの基本。市民の望んでいることを、自分ごととして受け止め、問題解決に邁進していく課。

食育と命の教育
旭は農業産出額が全国屈指のまち。たくさんの方の命をいたで、成り立っているまちだからこそ、食糧安全保障も含めた食育と、命の大切さ、命を守ることを、地球を守ることを、みんな学び合う。

「大原嶺中学校」創設
米騒動で見た日本の農業政策の脆弱さや、議員、教師等の倫理観の欠如による社会の荒廃は、私たち世代の責任。旭の先人、大原嶺学。今、その教えを旭の子どもたちに継承・絶好の時。

「国家戦略特区」活用
成田空港周辺国際物流拠点整備に伴い、県全域が特区に指定され、規制緩和による国際力の強化中。成田旭間の直通路線や、旭市立中学校のインターナショナル化、空港グループベッドタウン構想等、農水産物の輸出はもとより、まちの機能としての国際化を計画。

防災避難計画の見直し
高齢者・要支援者は遠やかな避難が難しい。市民用別避難ルートを集約し、避難での課題点をあぶり出す。「つなみでん」教育、避難タワーの増設、避難道の拡充、津波対策ドローンの活用等、早急に取り組む。

コミュニティバスの無料化
バスを走らせる経費は、年間8000万円。利用者からの収入は年間800万円。満席で走っても、空っぽで走っても、8000万円かかるのなら、利用者負担を無しにして、バス停をスーパー、学校、公民館、文化会館、公園前にすれば、まちの経済が動く。減災計画2500万円の予算で、バス運賃収入（年間800万円）の少なくとも2年分は賄える。コミュニティバス無料化の実証実験をしながら、市内経済活性化、高齢者の外出支援、部活動移動支援ができる。

プロフィール

- 日本女子大学文学部文学科卒、同年私立保育園開園（浦安市）
- 浦安青年会議所会員、浦安サーカスライオンズクラブ会長
- 4期14年浦安市議会議員、元旭市議会議員、旭こども応援隊 隊員

公式サイト
asahi-nigaiwai.net

活動報告ブログはこちら▶



とむら
戸村ひとみ
無所属

実りある旭の創造

すべての市民が“いきいき”“のびのび”と活躍できる市政を目指します。

産業

旭の基幹産業（農漁工商業）
雇用を充実させます

福祉

充実した子育て支援の推進

観光

地元の産業を活かした
観光ネットワーク化の推進

教育

教育環境を整えることこそ
まちづくりの原点

医療

旭中央病院を核に
安心して暮らしていけるまち

防災

地震・津波など災害に
強い街づくりを推進します

かたぎり文夫のプロフィール

昭和34年3月24日生まれ

旭市議会議員【副議長】

元飯岡町青年会【会長】

元飯岡小学校 PTA【副会長】

元飯岡中学校 PTA【会長】

元飯岡町バスケットボール協会【会長】

旭市スポーツ協会【会長】

旭市スポーツ推進員【副会長】

旭市飯岡おおいマラソン大会【実行委員長】

スポーツを通じて、
ふれあい、絆を大切に、健やかに
元氣な子供たちを育てます。



かたぎり文夫

教育 子どもたちの未来を守る

私は元中学校の英語教師として、子どもたち一人ひとりの可能性を信じてきました。教育は、まちの未来をつくる最大の力です。先生が誇りを持って教え、子どもたちが夢を語る環境を整えることこそ、旭の発展の土台になります。

財源 健全な基盤を築く

夢や理想を語るだけでは、実現できません。教育を支えるのは、安定した財源と責任ある行財政運営です。私は市議会でも、無駄を省き、必要なところにしっかりと投資する「見える行財政」を一般質問を中心に推進します。未来にツケを残さない旭を、必ずつくります。

夢ある旭 誇りを持てるまちへ

教育を力に、財源を支えに…その先に広がるのは「夢ある旭」です。子どもから高齢者まで、誰もが「このまちに住んでよかった」と心から言える旭。文化も、産業も、観光も、人を大切にする教育から育ちます。私はその先頭に立ち、皆さんと一緒に「誇れる旭」の実現に尽力します。

伊場てつや
プロフィール

- 千葉県立長生高等学校卒業
- 大東文化大学外国語学部英語学科卒業
- 米国エジンバラ大学インテンシブコース修了
- ブラグアイ・アスンシオン日本人学校教師
- 千葉県内公立中学校英語科教師
- 旭一中・旭二中・海上中・佐倉中ほか教諭
- 文科省派遣コース・アンジェルス補習校教頭
- 文科省派遣イースト・テネシー補習校校長
- 文科省派遣ヨーロッパ・米国長期研修修了
- 旭市選挙区副区長

教育を力に
財源を支えに
夢ある旭へ！



伊場てつや

雇用の安定を目指し、心豊かな暮らしの実現を目指します

命をあずかる
現場中心の地域医療

安心・安全な、
まちづくりを目指します

市政の発展を
めざして

家庭・学校・
地域の連携

よしお5つのパワー!!

市政チャレンジ

宮沢よしお プロフィール

（昭和30年2月27日生まれ）

現在

- 千葉県立跳子商業高等学校卒業
- 旧千代田民生員（主任児童委員）
- 旧千代田中央小学校PTA会長
- 旧千代田青年相談員 会長
- 千葉県高等学校野球連盟審判部 副部長
- 県立跳子商業高等学校PTA会長
- 旧千代田PTA連絡協議会 会長
- 旧千代田中央小学校PTA会長
- 旧千代田商工会青年部 部長
- 元旭市議会 副議長
- 前旭市スポーツ協会 会長
- 旭市議会議員 4期
- 千葉県立跳子商業高等学校同窓会 会長
- 保健司
- 旭市スポーツ協会 顧問

宮沢よしお



みやざわ
宮沢よしお

令和7年12月21日執行

旭市議会議員一般選挙公報

旭市選挙管理委員会

「ずっと住み続けたい旭」を未来へつないでいくため、
ちの昌文は、テーマ別の課題解決を提言してまいります！

- 女性支援として、官民協働での「旭市女性パーソナルサポート事業」を展開いたします。具体的には、母子・父子自立支援員を兼務していない女性相談支援員を、複数、配置し、相談から支援までを女性相談支援員が一貫して関わることで、女性の権利を擁護いたします。また、民間業者と連携することにより、「短期宿泊事業」や「中長期の自立支援事業」などを円滑に進めてまいります。
- 「就職氷河期世代の支援」を実施いたします。具体的には、千葉労働局と提携し、就職スキルをテーマにした「再就職支援セミナー」を旭市役所で開催いたします。
- 「農家の皆様の負担軽減」を図ります。具体的には、旭市で水田の兼用型除草機を購入し、農家の皆様に使っていただくことで、水稲の有機栽培を後押しいたします。また、田起こし、育苗、代かき、田植えの手間が省けて、コストダウンが期待できる「初冬直播き栽培」の導入に向けた勉強会を開催いたします。
- 「若者の皆様の旭市へのUターンを推進」いたします。具体的には、いったん旭市を離れ、学校等を卒業された若者の皆様が、旭市内の企業や事業所に就職した場合、企業版ふるさと納税を財源の一部とし、奨学金返還の半額(上限100万円)を旭市が負担する「旭市奨学金返還支援事業補助金制度」を新たに立ち上げ、若者の皆様の旭市での就業促進を図ることにより、旭市へのUターンを推進してまいります。
- 旭市の「中小企業支援」を実施いたします。具体的には、認定されると、中小企業経営強化税制による即時償却が受けられたり、所得拡大促進税制が上乗せされたり、M&Aに係る税負担の軽減が受けられる等のメリットがたくさんございます。「経営のパスポート」とも言われる「経営力向上計画」の策定支援の斡旋を行います。

旭市民の皆様からのご意見、ご要望は、お気軽にお寄せください。

ちの昌文 千289-2512 旭市東足洗925-6-102
連絡先 電話 090-1239-4754 Mail: meikun.chino@gmail.com

有児中の皆様や、お休み中の皆様の平穏な生活をお守りするため、税金の無駄遣いをなくすために、わたくし、ちの昌文は、選挙カーは一切使いません。

ちの昌文
48歳

農業後継者対策



旭市の基幹産業である農業の振興と育成に努めます。若い後継者が育つように、さまざまな制限を見直して、補助金支給の対象を拡充することを提案しています。

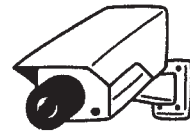
生活道路の整備拡充



旭市の市道で、合併当時から引き継いだ生活道路では未舗装の箇所が数多くあります。道路側溝がないなど、いわゆる未整備な状況にあるところも存在しています。

わずかに幅員が足りないというだけで舗装ができないというのでは理不尽というものです。毎日住民が利用する生活道路および排水については多面的に検討を加え、早急に整備していくべきです。

安心・安全な街づくり



近年テレビや新聞等でニュースを見ていると、交通事故や犯罪事件の解決に防犯カメラが大変役立っていることが分かります。防犯カメラは犯罪の抑止効果が期待できます。安心・安全な街づくりに繋がりますので、もっと活用すべきだと思います。



道路にはみ出た樹木の伐採に助成金を！



農作物等の被害だけでなく人命にも関わる問題です。

イノシシの被害に早急な対応策を！



木内 きんいち

高すぎる 国保税の大幅引下げを

- 4年前、市議会に12年ぶりに復帰し、市民の暮らしを守り、議会の活性化のために全力を尽くしてきました。引き続きがんばります。
- ①給食費の完全無料化
2億3500万円の予算が計上され、今年度から無料化が実現。昨年3月議会で市長は、「595筆の署名を頂戴した」と答弁。計1500筆の署名が大きな力になっています。
- ②介護タクシーの利用料助成
旭農高南側の道路拡幅まもなく完成
④デマンドタクシーの運行地域拡大
- 日本共産党は103年の歴史をもち、平和のために命かけた政党です。

松本 源太郎
日本共産党

とこよだまさきの5つのまちづくりビジョン

- ビジョン1 儲かる産業、儲かる農産業の創出を目指します
ビジョン2 人口減少を絶対にストップ！
ビジョン3 防災力の強化によって市民の生命、身体、財産を守ります
ビジョン4 特別支援学校や支援学級の教育環境の充実を目指します
ビジョン5 高齢の方の安全安心な生活を担保します

とこよだまさき プロフィール

- 旭市に暮らして良かったと思えるまちづくり
- 旭市立干潟小学校卒業 昭和48年12月16日生まれ(51歳) 旭市生まれ旭市育ち
旭市立第二中学校卒業
銚子市立銚子西高等学校卒業
日本大学拓殖学科卒業
国立岐阜大学大学院 農学研究科修了(農学修士)
旭市立第二中学校 第38代PTA会長
第40代PTA会長
旭市干潟小学校 主任児童委員 2期6年
認定こども園 あさひこひつじ幼稚園 第三者委員
ひがた保育園 第三者委員
干潟小学校 自主防災会 会長
ひがたっ子応援団 代表
ひがたっ子子ども会 会長
- 上記の政策の具体的な詳細はホームページをご覧ください
- Instagram Facebook
- 日々の活動はSNS更新中！



とこよだまさき

「任せてください」心の通った街づくり
農の現場から未来を創る

遠藤やすあきのプロフィール

- 昭和26年1月1日生まれ
●千葉県立銚子商業高等学校第59期卒業
●昭和47年から旧千葉県経済運動務
●第9期旧干潟町青少年相談員
●平成16年第18期旧干潟町農業委員
●平成17年7月第1期～第4期旭市農業委員
第4期農業委員会会長
●前千葉県干潟土地改良区理事
●旭市議会議員
総務常任委員会委員
●旭市道議会副会長
●干潟地区道議会会長

皆様の暮らしを守る5つの重点政策

- 【過疎対策】
・移住・定住しやすい環境づくり
・空き家活用で地域のにぎわいを創出
・若い世代が住み続けられる干潟へ
- 【農業の力を取り戻す】
・若手、新規就農者の支援強化
・農機具、設備導入の購入補助
・農地保全、土地改良を着実に推進
- 【子育て支援】
・子育て支援の充実
・地域ぐるみの見守り体制
・放課後、休日の預かり環境整備
- 【中央病院を中心とした拠点づくり】
・医療、福祉、子育てを一体とした整備
・高齢者と子育て世代を支えるサービス
・地域交通との連携
- 【インフラ整備】
・生活道路の補修、改良
・雨の日も安心できる道路整備
・学校跡地を地域のために有効活用



遠藤やすあき

夢と希望のあるまちづくり

- ①子育て支援・青少年育成 ③農業・漁業・地場産業の振興
②若い世代が旭に住みたいと思えるまちづくり ④健康・福祉の充実

生まれて良かった 育って良かった 暮らして良かった

そんなまちづくりをめざします！

平山きよみプロフィール
昭和32年7月31日生まれ(68歳)
旭市スポーツ少年団FCあさひ元監督
旭農業高等学校卒業

第三期旭市農業委員
第四期旭市農業委員広報委員長
前JAちばみどり農業協同組合理事

矢指中部環境保全会代表
旭市花卉生産者協議会(FGA)監事
JAちばみどり花卉部会長



平山きよみ

- ①無駄遣いを監視
- ②政策の提案
- ③自ら動いて市を盛上げる
- ④情報発信
- ⑤国、県にパイプを作る
- ⑥住民と交流



永井孝佳

現場で感じた市民の想いを議会で提言

1. 将来を見据えた学校再編
・子ども達の教育環境と地域の実状を鑑みる
・少子化が進行する地域には素早い財源投入
・教育委員会と意思疎通を図り学校統廃合を支援
2. 旭市の更なる飛躍のために
・公共施設を再構築して地域構造の最適化
・健全な財政運営に向けた自主財源の確保
・地域の課題を把握してメリハリある財源配分
3. 税金の使い道に物申す
・税金の使い道を調査研究
・税金のムダ遣いを見逃さない
・各種料金の引き下げを推進

ここで一所懸命

活動を報告しています

笑顔で元気に!!

感謝



林はるみち

令和7年12月21日執行

旭市議会議員一般選挙公報

旭市選挙管理委員会

新しい政治への挑戦！旭市から日本を変える

子供たちの未来のために

- 子育て世代の声を丁寧にお聞きし、安心して子供を育てられる環境をつくりまします。
- 児童手当の拡充をはじめ、家計の負担を減らす政策を進めます。

市民と共に生きるまち

- 市民の声を丁寧にお聞きし、行政に届けます。
- 市民の皆さまと共に政治を学びながら歩んでいきます。

開かれた誠実な政治

- わかりやすい情報発信で信頼を築きます。
- 清潔で誠実な政治を実践します。

政治に参加しよう！
旭市に参加しよう！

プロフィール

平成8年4月19日旭市生まれ
豊畑小学校～旭第二中学校
清和建設（株）勤務
旭鳳会（神興同好会）

旭市民ファースト！



かながわまさよし

29歳

声を力に
解決力

私は常に市民と同じ目線で市政に接し、この街を人々が集まり住んでみたいくなる街、住んで良かったと言われる街、笑顔があふれ活気に満ち、全国に誇れる街『旭市』とすべく全力で努力いたします。

- 一、安全・安心なまちづくり
- 一、地域振興
- 一、雇用の確保
- 一、子育て支援
- 一、伝統継承

緑あふれるこの街をより良い形で次世代へ飯嶋正利でございませう。私は四期十六年、旭市議会議員として旭市の発展に努めてまいりました。立候補にあたり、次の事を実現に向け努力することを約束いたします。



いじままさとし
飯嶋正利
六十一歳

1 食と健康、環境問題

2 農業の未来、食糧自給率

3 地域の繋がり、地域の守り

市政への理念

「明るい旭市の未来へ」

農業は様々な地域課題と繋がっています。農業問題に取り組むとともに、旭市の幸せづくりに挑戦していきます。「農業を守る事」は、「地域を守る事」です。6次産業等を盛り上げ、旭市の税収が増えれば、公共施設の整備がすすみ、市民がより住みよい街になっていきます。日本に誇れる旭市、次世代に引き継げる旭市、そんな街を実現して参ります。

たかはしみちこプロフィール

平成元年(1989年)6月千葉県旭市生まれ。
豊畑小学校、旭市立第二中学校、
敬愛大学八日市場高等学校卒業(2008年)。
高校卒業後は「おかしの太陽」に就職。
現在は家業の農業と生鮮食品店勤務。
趣味は音楽鑑賞と海岸クリーン運動。



投票したい政党がないから、
自分たちでゼロからつくる。

参政党
sanseito



参政党公認

たかはしみちこ
36歳

地域の声を市政へ

活力ある地域づくり ～共に創る未来の旭～

地域と旭市の抱える様々な課題も、皆さんと共に考え、明日につながる提案も積極的に進んで行きます。次世代を担う子供たちが、「愛すべきふるさと旭」として誇りをもてるまち、お年寄りが生涯活躍できるまち、そして誰一人取り残されず安心して暮らせるまちづくりを、皆さんと共に確実に取り組んで行きます。

島田わたるの6つのビジョンと提言

島田わたるの基本的な4つの考え方

- 1 旭市の強みを生かす産業・地域経済の再構築
- 2 地域らしさを守り育てる、バランスのよいまちづくり
- 3 先人への敬意を礎に、確かな未来へつなぐまちづくり
- 4 ふるさと愛を原動力に、「暮らし続けたいまち」へ

プロフィール

昭和33年(1958)2月 旭市見広生まれ 昭和51年(1976) 匠達高校卒
昭和57年(1982) 桜美林大学 昭和59年(1984) 海上町農協入組(現JAちばみどり)
役職歴 旭市議会議員2期 元JAちばみどり常務 元旭市教育委員 元見広区長 家族 妻、娘



しまだ
島田わたる

看護師資格を持つ唯一の市議会議員

予防医療

- 中学生を対象に、ピロリ菌検査を実施し、胃がんリスクを軽減！
- 認知症の予防と対策の推進！
- 虫歯予防として、3歳までのフッ素塗布を無料に！

共生安心

- 海岸などで増える野良猫の問題に対し不妊・去勢手術への助成を進めます。ボランティアの皆さんの努力を支え人も猫も安心して暮らせる旭市を目指します！

★プロフィール

昭和42年4月生まれ
夫、長女、長男の4人家族
資格/看護師
議会歴/文教福祉常任委員会副委員長
地域活動/旭市初代女性消防団員



公明党



伊藤はるみ

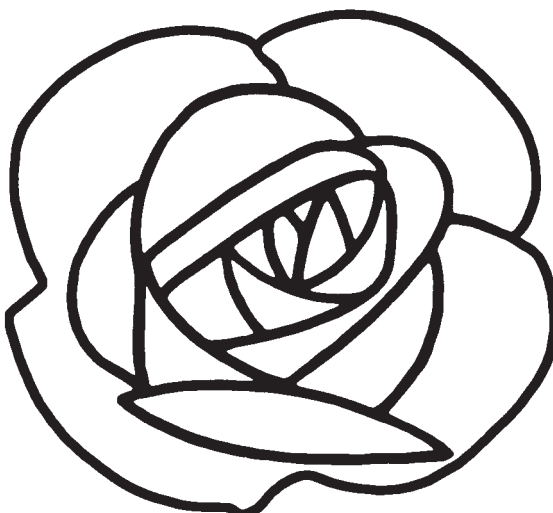
3つのお願い

- ① 旭市の人気スポット 飯岡刑部岬へのコミュニティバスの運行を現在のノの3便からノの6便に！！
- ② 道の駅季楽里・飯岡みなの公園・刑部岬等主要観光スポットを短時間でめぐる旭シティビューバスの新設を！！
- ③ イオンタウンおひさまテラスの指定管理者の選定を今後は公募で！！
旭市とイオンタウン株式会社との賃貸契約（現在30年間）を指定管理期間と同じ5年間の契約に！！

参考：旭市がイオンタウン株式会社を支払う家賃は駐車料金を含めて年間約4000万円。
旭市がイオンタウン株式会社を支払う指定管理料は年間約1億円。（令和4年度）



有田 恵子
(学歴) 早稲田大学
政経学部卒
(職歴) 山一證券
スミス銀行
グロリアコーポレーション
会長
元旭市議員
(2期)



描こう築こう！未来のあさひ

井田たかしが描く4つの「みらい図面」

- 1 インフラを整備し「住んでみたいまち あさひ」を造り上げます。
- 2 将来に希望が持てる「魅力あるまち あさひ」を目指します。
- 3 旭ブランドを創出し「食のまち あさひ」を定着させます。
- 4 東総地域の核となる「未来のあさひ」を創造します。

10年、20年先も希望と誇りを持てるこのまちを造るために

井田たかしプロフィール
●昭和39年旭市太田に教員である井田敬紀(現議員)の次男として生まれる。
旭幼稚園、旭市立中央小学校、旭市立第一中学校、千葉県立沼田高等学校
旭市工業大学建築学科を経て一級建築士を取得
株式会社日野建築設計事務所代表取締役



いだ
井田たかし

令和7年12月21日執行

旭市議会議員一般選挙公報

旭市選挙管理委員会

旭市議会議員一般選挙 投票日

12月21日（日）

午前7時～午後8時

- ・ 投票所入場整理券に記載してある投票所で投票できます。
- ・ 投票所入場整理券を万一紛失した場合でも投票できますので投票所の係員に申し出てください。
- ・ 投票日までに市外へ転出した方は、投票できません。

期日前投票

12月20日（土）まで

午前8時30分～午後8時

- ・ 旭市役所
- ・ 海上公民館
- ・ 旭市保健センター（旧飯岡保健センター）
- ・ ひかた市民センター

上記のどの投票所でも投票できます。